

組織力強化のための管理

コースのねらい

組織における管理者の役割や、組織力強化のための具体的な手法を理解し、組織目標の達成に向けた強い組織の構築手法を習得する。

「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 目標達成における管理者の役割	(1) 組織と組織間における管理者の役割(講義とワークショップ) 講義 『組織における管理者の役割』 ・経営の目的、組織の目的(何のための組織か) ・「卓越した経営」を行うための4つの基本理念と重視する考え方 ・対話とイノベーション(クロスファンクショナルな組織づくり) グループ討議 『組織の目的』 (事前課題にもとづく)	2.0
		(2) 組織目標と目標設定方法(講義とワークショップ) 講義 『経営理念と目標』 ・事実前提と価値前提の違い(目標はありたい姿の実現に向けたロードマップ) グループ討議 『振り返りのための指標(目標)の設定』 (事前課題にもとづく)	
		(3) リーダーに必要なファシリテーションの技術(講義とワークショップ) 講義 『ファシリテーションの技術』 ・ファシリテーションの前提は思考と論理 ・ファシリテーションの目的とファシリテーターの役割 ・対話と創発を促すファシリテーションの技術 グループ討議 『ファシリテーションの技術を磨くには』	2.0
	2 組織力の強化	(1) 組織の強みと弱み(講義とワークショップ) 講義 『組織の能力を分析する』 ・ありたい姿から組織能力を振り返る ・組織能力の振り返りのポイント 演習 『自組織の強みとその伸ばし仕方』(ワークシート)	1.5
		(2) 強い組織の条件(講義) 講義 『強い組織の条件』 ・企業組織の歴史と進化型組織 ・最高の社風のつくり方 ・人間性尊重型大家族主義経営	2.0
(3) 組織内の情報共有(講義とワークショップ) □ ・情報システムマネジメントの目的 ・目的から手法を振り返る グループ討議 『強い組織をつくるコミュニケーションのあり方』			
合計時間			7.0

カリキュラムのポイント

企業価値を高め、卓越した経営を実現するために必要な組織能力を高めるための『価値前提』の考え方と、そのための管理者の役割・実践内容について、講義とワークショップ、演習を通して学習していただきます。